

武蔵野市

「団塊世代」市民アンケート調査

アンケート調査へのご協力をお願い

団塊世代の皆さま、日ごろから市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます
ございます（新聞等によれば「団塊」という表現を好ましく思わない方もいらっしゃるのですが、範囲
を限定してアンケートを実施させていただくため、何卒ご了承ください）。

皆さまは価値観の大きく転換する変革期に青春時代を過ごし、その数の多さと行
動力の大きさに世の中にインパクトを与え、社会を牽引されてきました。

そして今、子育てや仕事中心の生活を経て、いわゆる第2の人生、新たなライフ
ステージを迎えられようとしています。

そこで、今後の市政を考えるうえで、皆さまが今の生活をどのように感じていら
っしゃるのか、そしてこれからどのような生き方をされようとしているのか、また
地域の活動に関してどのように考えていらっしゃるのか、こうしたことについて生
の声をお聞きしたいと思い、市民アンケートを実施することにいたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査にぜひご協力くださいますよ
うお願い申し上げます。

平成 16 年 2 月

武蔵野市長 土屋正忠

《ご記入にあたって》

- 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
- この調査は、市内にお住まいの昭和 22～24 年度生まれの方 3,000 人を無作為に選ばせ
ていただきお送りしています。調査の結果は、武蔵野市第四期基本構想・長期計画策定
のための基礎資料として統計的な分析にのみ使用するものです。
- ご記入が終わりましたら、恐縮ですが記入もれなどが無いかお確かめのうえ、この調査
票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、平成 16 年 2 月 25 日（水）ま
でにご投函ください。

<お問合せ先>

武蔵野市 福祉保健部 生活福祉課（市民アンケート担当）

TEL：0422-60-1848 FAX：0422-51-9214

E-メール：SEC-SEIFUKU@city.musashino.tokyo.jp

設問中に出てくる「将来」とは、

現在、企業や団体などにお勤めの方で、いずれは定年退職などによる引退(リタイア)を考えている方は「退職後」、

それ以外の方は「おおむね60歳以降」

を想定してお答えください。

あなたの生活に関するお考えについて伺います

問1 あなたは現在、どのようなことに生きがいを感じていますか。(○印はいくつでも)

1 職業・仕事	8 NPO活動
2 子や孫の成長	9 その他のボランティア活動
3 家族との団欒	10 友人・仲間と過ごすこと
4 親の世話や介護	11 勉強・習い事
5 趣味	12 その他(具体的に)
6 スポーツ	13 特にない
7 自治会・子ども会などの地域活動	

問2 将来は、どのようなことを生きがいにしたいですか。(印はいくつでも)

1 職業・仕事	8 NPO活動
2 子や孫の成長	9 その他のボランティア活動
3 家族との団欒	10 友人・仲間と過ごすこと
4 親の世話や介護	11 勉強・習い事
5 趣味	12 その他(具体的に)
6 スポーツ	13 特にない
7 自治会・子ども会などの地域活動	

問3 【問2で「1 職業・仕事」を選んだ方に伺います】

1) 退職後や60歳以降も仕事を続けたい理由は何ですか。(○印は2つまで)

1 社会的に現役でいたい	6 仕事を通して社会に貢献したい
2 経験や技術を活かしたい	7 家にいても退屈
3 仕事に生きがいを感じる	8 その他
4 経済的な余裕が欲しい	(具体的に)
5 健康を維持したい	

「NPO活動」とは、社会貢献を行う「ボランティア活動」に含まれ、市民が共通の理念・使命感のもとに組織を形成し、非営利で事業を実施するものです。NPO法人格の取得の有無は問いません。「地域活動」も「ボランティア活動」に含まれますが、ここでは、地縁に基づく点で「NPO活動」と区別しました。

2) 働きたい時間はどれくらいですか。(○印は1つ)

- | |
|---------------------|
| 1 常勤(週5日程度) |
| 2 非常勤・パートタイム(短時間勤務) |
| 3 わからない |

3) どのような形態を希望しますか。(○印は1つ)

- | |
|-----------------|
| 1 企業や団体などに雇用される |
| 2 自営業・自由業を続ける |
| 3 起業する |
| 4 その他(具体的に) |
| 5 わからない |

4) 中高年の方が働き続けるために何が必要だと思いますか。次の「1~12」のなかから3つまで選んで○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 《企業や団体などの取り組み》 |
| 1 中高年が活躍できる仕事をつくる |
| 2 定年を延長する |
| 3 退職者の再雇用や再就職を支援する |
| 4 ワークシェアリングをする |
| 5 パートタイマー(短時間労働者)の処遇を改善する |
| 《行政の取り組み》 |
| 6 働き続けることを支援する社会保障の仕組みをつくる |
| 7 転職しやすい社会の仕組みをつくる |
| 8 起業を支援する社会の仕組みをつくる |
| 9 身近な地域に働ける場をつくる(産業振興など) |
| 《本人の取り組み》 |
| 10 過去の肩書きにとらわれないなどの意識改革をする |
| 11 仕事に対応するための技能を習得する |
| 12 その他(具体的に) |

問4 【問2で「8 NPO活動」を選んだ方に伺います】
どのような内容の活動をしたいですか。(○印はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 子どもの健全育成や教育を充実させる活動 |
| 2 保健、医療、福祉を充実させる活動 |
| 3 まちづくりの活動 |
| 4 環境を保全する活動 |
| 5 災害時の救援活動や地域の安全を守る活動 |
| 6 学術・文化・芸術、スポーツを振興する活動 |
| 7 男女共同参画、人権、平和、国際協力に関する活動 |
| 8 情報化や科学技術を発展させる活動 |
| 9 産業振興や消費者保護の活動 |
| 10 上記の活動を行う団体を支援する活動(情報提供、相談、ネットワーク形成など) |

問5 【問2で「7 自治会・子ども会などの地域活動」、「8 NPO活動」、「9 その他のボランティア活動」のうち1つ以上に を付けた方に伺います】
活動をするためには、市にどのような支援を期待しますか。(○印は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1 活動に関する情報を提供する |
| 2 活動の経済的助成をする |
| 3 活動の機会を増やす |
| 4 活動の拠点をつくる |
| 5 活動団体同士のネットワーク化、情報交換の場をつくる |
| 6 活動を支援する市民による組織(NPOなど)を育成する |
| 7 特に市は関わらなくてよい |
| 8 その他(具体的に) |

問6 【問2で「11 勉強・習い事」を選んだ方に伺います】
どのような勉強や習い事がしたいですか。(○印は3つまで)

- | |
|---|
| 1 趣味・けいこごと(華道・茶道・絵画・書道・音楽・囲碁・将棋など) |
| 2 一般教養(歴史・政治・経済・文学など) |
| 3 健康・スポーツに関するもの(健康法・テニス・バレーボール・水泳・登山など) |
| 4 パソコン・ワープロ・インターネットなど |
| 5 経理・簿記などの仕事に役立つ事務 |
| 6 保健・食生活・料理・教育など家庭生活に関するもの |
| 7 人権・男女平等 |
| 8 福祉問題 |
| 9 環境問題・ごみ問題 |
| 10 介護の知識・技術 |
| 11 手話・点字 |
| 12 英会話などの語学 |
| 13 その他(具体的に) |

問7 あなたの今の生活の満足度について伺います。当てはまる番号に1つずつ 印をつけてください。

項目	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1 家族との関係	5	4	3	2	1
2 自分や家族の健康	5	4	3	2	1
3 友人関係	5	4	3	2	1
4 近所とのつきあい	5	4	3	2	1
5 自分の仕事	5	4	3	2	1
6 収入・貯蓄	5	4	3	2	1
7 余暇生活・時間的なゆとり	5	4	3	2	1
生活全般	5	4	3	2	1

問8 あなたは将来、どのようなことを大切にしたいですか。

合計が100点になるよう、各項目の優先度に応じて点数をつけてください。

1 家族との 関係	2 自分や家 族の健康	3 友人関係	4 近所との つきあい	5 自分の 仕事	6 収入・貯蓄	7 余暇生活・ 時間的な ゆとり	合計
点	点	点	点	点	点	点	100 点

<< 合計して100点になるよう、大切にしたい優先度に応じて、点数を配分してください。 >>

地域活動への参加について伺います

問9 どのような地域活動に参加したことがありますか。また、将来どのような地域活動に参加したいとお考えですか。該当する欄に をつけてください。

地域活動	参加の経験	将来の参加	
1 自治会など地縁に基づく地域活動	ある	したい	したいと思わない
2 趣味やスポーツなどを中心としたサークル活動	ある	したい	したいと思わない
3 近隣の人々で取り組む防犯活動	ある	したい	したいと思わない
4 介護や子育てなどのボランティア活動	ある	したい	したいと思わない
5 地域の共通問題を研究したり、解決に向けた取り組みを行う活動	ある	したい	したいと思わない
6 地域の人々が知り合い、交流を広げる季節行事	ある	したい	したいと思わない
7 地域の公園や歩道の清掃などの美化活動	ある	したい	したいと思わない
8 地域の集会施設などの自主的管理運営	ある	したい	したいと思わない
9 その他(具体的に)	ある	したい	したいと思わない

問10 ご自身の特技や知識・技術を地域活動で活かす機会があれば、参加したいと思いますか。(○印は1つ)

1 すぐにも参加したい
2 将来、参加したい
3 特に参加したいと思わない
4 すでに参加している
5 その他(具体的に)

「地域で活かす機会」の例：高齢者の生きがいづくり(デイケアなど)、子育て支援、障害者の自立・社会参加支援、地域住民同士の交流イベント、ボランティア団体・自治会など各種地域活動団体の運営支援、NPO活動への参加、セミナー講師等

問 11 あなたはどのような特技や知識・技術をお持ちですか。(○印はいくつでも)

- | | | |
|----|--------------------------------------|---|
| 1 | 華道・茶道・書道・着付け | |
| 2 | 俳句・詩吟・囲碁・将棋 | |
| 3 | 絵画・音楽 | |
| 4 | 専門的な知識・技術(具体的に |) |
| 5 | スポーツ(テニス・バレーボール・水泳・登山など) | |
| 6 | パソコン・ワープロ・インターネット | |
| 7 | 経理・簿記・人事管理・営業・接客 | |
| 8 | 保健・食生活・料理・子育て・保育・教育 | |
| 9 | 手芸・フラワーアレンジメント・ガーデニング | |
| 10 | 介護・看護・手話・点字 | |
| 11 | 英会話などの語学 | |
| 12 | 手品・演芸 | |
| 13 | 昔の遊び(お手玉・こま回し・けんだま等)・絵本の読み聞かせ・紙芝居・朗読 | |
| 14 | その他(具体的に |) |

問 12 将来、あなたが使いたいと思う身近な地域の施設はどのようなものですか。(○印はいくつでも)

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 読書や勉強をしたり、比較的高度な内容の文化教養講座が受けられる施設 | |
| 2 | 中高年が楽しめるスポーツができる施設 | |
| 3 | 友人や地域の人、仲間と気軽に集える施設 | |
| 4 | 職業や仕事についての相談、情報提供、訓練が受けられる施設 | |
| 5 | 趣味やレクリエーションができる施設 | |
| 6 | 地域活動・ボランティア活動・NPO活動についての相談や情報提供が受けられる施設 | |
| 7 | その他(具体的に |) |

問 13 武蔵野市民社会福祉協議会・ボランティアセンター武蔵野は、主に退職前後の男性を対象に、地元のボランティアグループやサークルを紹介する「お父さんお帰りなさいパーティ」を開催しています(女性や夫婦での参加も可能です)。

1) この催しについて、あなたは知っていましたか。(○印は1つ)

- | | |
|---|-------------|
| 1 | 内容も含めて知っていた |
| 2 | 名前は知っていた |
| 3 | まったく知らなかった |

2) 将来、あなたはこのような「地域活動への参加を支援する催し」に参加してみたいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 参加したい |
| 2 | どちらかといえば参加したい |
| 3 | どちらともいえない |
| 4 | あまり参加したいと思わない |
| 5 | 参加したいと思わない |

市政について伺います

問 14 あなたは、武蔵野市の市政にどのくらい関心がありますか。（○印は1つ）

1 とても関心がある 2 関心がある 3 あまり関心がない 4 まったく関心がない
--

問15 あなたは将来、機会があれば、武蔵野市の市政運営に参加したいと思いますか。（○印は1つ）

1 積極的に参加したい 2 関心のあるものには参加したい 3 あまり参加したくない 4 参加したくない
--

問16 武蔵野市の市政へ市民の皆さまが意見を提示する方法について伺います。

1) 次のような方法があることを知っていましたか。また、利用・参加したことはありますか。将来についてはいかがですか。当てはまるところに ○印をつけてください。

意見を提示する方法	知っている	利用・参加したこと	将来の参加・利用	
1 市長への手紙（手紙・FAX・電子メールのいずれも可）	知っている	ある	したい	したいと思わない
2 市長と語る会	知っている	ある	したい	したいと思わない
3 担当課への意見提示（手紙・FAX・電話・電子メールのいずれも可）	知っている	ある	したい	したいと思わない
4 電子会議室（武蔵野市ホームページ内にテーマごとに設置しています）	知っている	ある	したい	したいと思わない
5 各種計画策定時の中間まとめ報告などにおける意見募集	知っている	ある	したい	したいと思わない
6 地元説明会（道路や公共施設を建設する時などに開催します）	知っている	ある	したい	したいと思わない
7 各種計画の策定委員会や審議会などの委員への市民公募	知っている	ある	したい	したいと思わない

2) あなたは、市民の意見やニーズが市政運営に活かされる機会が十分あると思いますか。（○印は1つ）

1 十分あると思う 2 まあまああると思う 3 あまりないと思う 4 まったくないと思う

3) 【「3 あまりないと思う」、「4 まったくないと思う」を選んだ方に伺います】機会が十分でないと思う理由や、あったらよいと思う意見の提示方法などについて、ご自由にお書きください。

問17 武蔵野市の地域特性についてどのように感じられますか。次の「1～21」について、「満足度」として当てはまる番号を1つずつ選んでをつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満
A 子育て支援・教育・文化	1 子育てのしやすさ	5	4	3	2	1
	2 小・中学校教育	5	4	3	2	1
	3 生涯学習	5	4	3	2	1
	4 都市交流・国際交流	5	4	3	2	1
B 健康・高齢者福祉・障害者福祉	5 市民の健康づくりへの取り組みやすさ	5	4	3	2	1
	6 高齢者福祉	5	4	3	2	1
	7 障害者福祉	5	4	3	2	1
C 環境	8 ごみの減量・リサイクル	5	4	3	2	1
	9 環境への負荷低減の取り組み(省エネルギーなど)	5	4	3	2	1
	10 緑や水辺の豊かさ	5	4	3	2	1
D まちづくり・住宅	11 住宅の広さや質の高さ	5	4	3	2	1
	12 公共交通や道路の快適さ	5	4	3	2	1
	13 自転車のマナー	5	4	3	2	1
	14 災害への備え	5	4	3	2	1
	15 防犯への備え	5	4	3	2	1
	16 駅周辺の快適さ	5	4	3	2	1
	17 商店・商店街の充実度	5	4	3	2	1
E 市民参加・市政運営	18 地域活動への市民の参加状況	5	4	3	2	1
	19 市政への市民参加のしやすさ	5	4	3	2	1
	20 市政に関する情報提供	5	4	3	2	1
	21 市の行財政改革	5	4	3	2	1

問 18 あなたにとって武蔵野市は暮らしやすいまちですか。（○印は1つ）

- | | |
|---|----------------|
| 1 | そう思う |
| 2 | どちらかといえばそう思う |
| 3 | どちらともいえない |
| 4 | どちらかといえばそう思わない |
| 5 | そう思わない |

問 19 あなたは、武蔵野市に住み続けたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|---|----------------|
| 1 | そう思う |
| 2 | どちらかといえばそう思う |
| 3 | どちらともいえない |
| 4 | どちらかといえばそう思わない |
| 5 | そう思わない |

問20 市が重点的に力を入れるべきだと思う施策の分野をお伺いします。
合計が100点になるように、各分野の重要度に応じて点数をつけてください。
なお、各分野は、問17で伺った分野です。

A 子育て支援 教育 文化	B 健康 高齢者福祉 障害者福祉	C 環境	D まちづくり 住宅	E 市民参加 市政運営	合計
点	点	点	点	点	100 点

<< 合計して100点になるよう、重要度に応じて、点数を配分してください。 >>

問 21 財政状況が厳しいなか、市が優先的に進めるべきと思われる取り組みはどれですか。（○印は3つまで）

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | サービスの提供は民間に移行し、市はサービスの質や量の管理を重点的に行う |
| 2 | 市民が地域活動に参加しやすくなるよう支援する |
| 3 | 長期的視野に立って、効果的な予算の配分や執行をする |
| 4 | 市民ニーズが高い施策や、重要性・緊急性の高い施策に絞って実施する |
| 5 | 市が行った施策は、第三者を含めて評価・見直しを行い、改善につなげる |
| 6 | 職員の適正配置や能力開発を進める |
| 7 | 独自の税財源確保や市の保有する知的財産・施設の活用等により収入を増やす |
| 8 | その他（具体的に _____ ） |

問 22 現在、市が行っている取り組みのなかで、縮小した方がよい、またはやめた方がよいと思うことがありましたら、ご自由にお書きください。

--

あなたご自身のことについて伺います

問 23 当てはまる番号に○をつけてください。

1) 性別	1 男性	2 女性
2) お住まい	1 吉祥寺東町 2 吉祥寺南町 3 御殿山 4 吉祥寺本町 5 吉祥寺北町	6 中町 7 西久保 8 緑町 9 八幡町 10 関前 11 境 12 境南町 13 桜堤
3) ご職業	1 会社員・公務員 2 自営業・自由業 3 会社役員 4 専業主婦	5 アルバイト・パート 6 無職 7 その他 ()
4) 世帯の構成	1 単身世帯 2 夫婦のみ 3 二世帯同居(子と同居)	4 二世帯同居(親と同居) 5 三世帯同居 6 その他()
5) 武蔵野市内の居住年数	1 3年未満 2 3年以上10年未満	3 10年以上20年未満 4 20年以上
6) 市の広報紙は読みますか	1 よく読む 2 ざっと読む	3 あまり読まない 4 まったく読まない
7) 携帯電話を所有していますか	1 はい	2 いいえ
8) パソコンを使っていますか	1 よく使っている 2 たまに使っている	3 ほとんど使っていない 4 使ったことがない
9) インターネットを使っていますか	1 よく使っている 2 たまに使っている	3 ほとんど使っていない 4 使ったことがない

問 24 市政や市のまちづくりについて、ご意見を自由にお書きください。

調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。
 お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、
 2月25日(水)までにご投函ください。